

事務事業名 吉田総合センター庁舎管理事業		所属部 吉田総合センター	所属課 自治振興課
総 計 画 体 系	政策名 (I)みんなで築くまち<<協働・行政経営>>	所属G 自治振興グループ	課長名 河角郁夫
	施策名 (05)時代にあった行政サービスの実現	担当者名 田部健治	電話番号 0854-74-0211 (内線) 4413
	目的 行政機能 意図 公平で効率的なサービスを提供する。	予算科目 会計 款 大事業 大事業 0 1 1 0 0 3 事業名 項 目 中事業 中事業 0 5 3 0 0 2 事業名	市有施設等管理事業
	基本事業名 (016)公共施設の適正管理		庁舎管理事業
目的 行政機能 意図 公共施設を適正に管理する。			

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
吉田総合センター庁舎の維持管理・警備業務や吉田健康福祉センターの夜間休日における警備業務に係わる事業。

(2) 事務事業の手段・指標

手 段	① 主な活動					
	27年度実績(27年度に行った主な活動) ・庁舎警備委託処理業務 ・光熱水費等支払い業務 ・間仕切りカーテンの設置 ・カウンターの出入り口の修繕 ・総合センター裏急傾斜地崩壊対策事業に伴う移設工事の実施。	28年度計画(28年度に計画する主な活動) ・庁舎警備委託処理業務 ・光熱水費等支払い業務				
	② 活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	ア 稼働日数(吉田総合センター)	日	365	365	366	365
	イ 稼働日数(吉田健康福祉センター)	日	365	365	366	365
	ウ 委託件数	件	6	6	5	6
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目 的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	① 吉田総合センター庁舎(吉田健康福祉センター)施設 ② 雲南市民	ア 管理対象施設	件	1	1	1	1
		イ 雲南市人口	人	40,055	39,472	38,990	38,968
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)	
・庁舎を適切に維持することにより市民や来庁者の利便性・快適性を高める。 ・施設の適正な維持管理を行うことにより、吉田町の基幹的な行政施設また地域の防災拠点施設として長寿命化を図っていく。	ア 修繕箇所	件	8	6	5	5	
	イ 庁舎施設に係る苦情件数	件	3	1	0	0	
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (27年度決算)		② コストの推移		単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(計画)
役務費	276千円	財 源 内 訳	国庫支出金	千円				
需用費(光熱水費等)	1,258千円		県支出金	千円			2,415	
需用費(消耗品)	211千円		地方債	千円				
需用費(燃料費)	191千円		その他	千円			66	76
需用費(修繕費)	103千円		一般財源	千円	9,942	8,863	8,618	8,520
委託料(宿日直業務等)	6,778千円	事業費計(A)		千円	9,942	8,863	11,099	8,596
使用料及び賃借料	133千円	人 件 費	正規職員従事人数	人	2	2	2	
工事請負費	2,099千円		延べ業務時間	時間	300	290	350	
備品購入費	50千円		人件費計(B)	千円	1,168	1,128	1,370	
(計)	11,099千円	トータルコスト(A)+(B)		千円	11,110	9,991	12,469	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
総合センターは職員数と課の減少により、事務所内に空きスペースができています。H27年度から庁舎裏急傾斜地崩壊対策事業開始。H27年度に耐震検査が行なわれ、耐震基準に基づき継続的なメンテナンスにより建物の使用は可能との判断が得られた。	庁舎の節電等経費節減の実施。火災警報受信機の整備。施設修繕を随時実施し、総合センター庁舎の長寿命化に努めている。	旧耐震基準の建物であり、H27年度に耐震診断が実施され、その結果当面は耐震改修の必要が無い判定が出された。この結果を基に、今後の総合センター庁舎の整備について検討が必要となっている。市民の方からは、トイレの改修が必要とのことや、カウンターが高いといった意見も出されている。

事務事業名	吉田総合センター庁舎管理事業	所属部	吉田総合センター	所属課	自治振興課
-------	----------------	-----	----------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はあるか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	総合センターの在り方は住民へのサービスの在り方と密接に関わってくるので、現有施設の長寿命化や有効活用を図りながら施設機能を向上させていく。庁舎内は地域防災の拠点施設として有効活用も検討していく。
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない		
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	総合センター施設を維持管理する事業はほかにない。	
A 目的 妥当性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
B 有効性	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	休日夜間の時間外管理については、現在、業務委託で対応をしている。管理内容や時間外の受付体制について集約が図れれば、業務委託費の削減も可能であるが、現在の業務内容では、委託費を削減する事は出来ない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	B 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
<p>総合センターは縮小するが今後も住民にとって地域の拠点施設として行政機能は維持する。一方で、災害時の指定避難所として地域の防災拠点施設としての機能も持たせる。</p>			<p>庁舎は、老朽化が進んでいるが、地域の行政・防災等の拠点施設として長寿命化を進め、また市民が来庁しやすい環境作りに努めている。</p>

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		●																					
	維持			×																				
	低下		×	×																				